

宇城市企第497号
平成21年11月19日

宇城市総合計画審議会
会長 桑原 隆広 様

宇城市長 篠崎 鐵男

宇城市総合計画の策定に関する事項について（諮問）

このことについて、宇城市総合計画審議会条例第2条の規定により、下記事項について、貴審議会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

宇城市後期基本計画の策定について

平成 22 年 2 月 17 日

宇城市長 篠崎 鐵男 様

宇城市総合計画審議会
会 長 桑原 隆広

第 1 次宇城市総合計画（後期基本計画）（案）について（答申）

平成 21 年 11 月 19 日付け宇城市企第 497 号で諮問のありました「第 1 次宇城市総合計画（後期基本計画）（案）」につきまして、本審議会は、宇城市総合計画審議会条例第 2 条の規定に基づき、慎重に審議した結果、成案を得ましたのでここに答申します。

今回諮問された後期基本計画（案）は第 1 次宇城市総合計画（基本構想）に基づき策定され、平成 26 年度までの具体的な施策が盛り込まれており、妥当であると認めます

なお、本計画の推進にあたっては、下記の事項に留意され、その実現に努められますよう要望します。

記

1. 第 1 次宇城市総合計画（後期基本計画）の趣旨及び内容が市民に十分浸透するよう市民との積極的な対話活動を展開し、まちづくりへの市民の主体的な参画の推進など、市民と行政の協働のまちづくりを一層進められたい。
2. 第 1 次宇城市総合計画（後期基本計画）において、合併により誕生した宇城市の速やかな一体化を促進し、「美しい田園風景と不知火海の文化に彩られた未来に輝くフロンティアシティ・宇城」の実現のために、地域間の融和と連携を図り、誇りが持てるまちづくりともに、政令指定都市を目指す熊本市等の周辺市町との連携を深めるように努められたい。
3. 第 1 次宇城市総合計画（後期基本計画）に掲げた各施策の推進にあたっては、市民に分かりやすく公表するとともに、定期的な点検を行い、社会状況の変化にも対応できるよう弾力的かつ組織間の横断的連携に基づく行政運営に努められたい。

宇城市総合計画審議会委員名簿

宇城市総合計画審議会委員

番号	氏 名	役 職 名	備 考
1	山口 俊一	宇城市交通指導員三角代表	
2	荒川 益次郎	宇城市観光物産協会会長	
3	中山 保美	宇城市認定農業者協議会三角支部長	
4	堀内 譲一	宇城市商工会副会長	
5	成松 康晴	宇城市消防団不知火方面隊長	
6	河野 暁子	不知火町婦人会会長	
7	橋本 徹	宇城市商工会会長	
8	富士田 シゲ子	風の会代表	
9	藤田 洋子	宇城市地域婦人会連絡協議会会長	
10	松浦 啓子	男女共同参画社会推進委員会委員	
11	西富 愛子	宇城市民生委員児童委員協議会会長	副会長
12	久山 輝哉	宇城市文化協会会長	
13	古田 誠隆	宇城市嘱託員代表者連絡会会長	
14	坂井 祐子	豊野町婦人会会長	
15	藤井 世治男	宇城市民生委員児童委員協議会副会長	
16	桑原 隆広	熊本県立大学総合管理学部教授	会 長
17	古森 美津代	宇城地域振興局総務振興課長	



宇 城 市

第1次 宇城市総合計画 基本計画 後期